

ふくい街角景気速報

(平成29年3月分)

調査期間 平成29年3月10日～24日 (回答率：91%)

概況

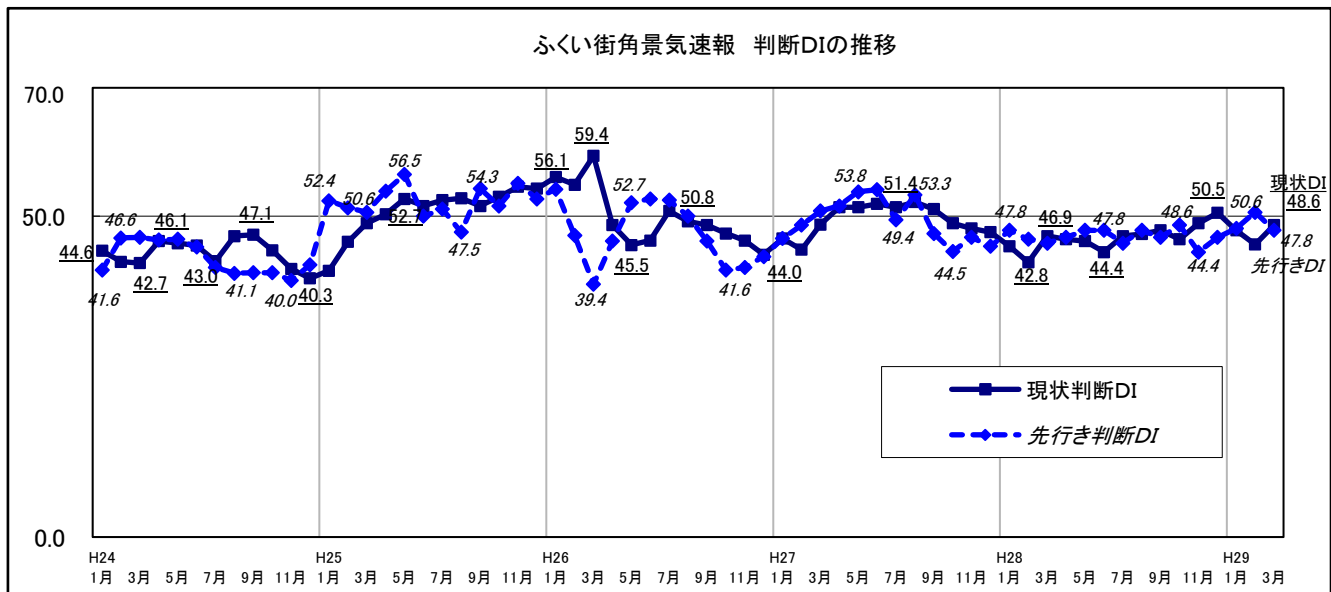
景気の現状判断DIは48.6となり、前月と比べ3.0ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは47.8となり、前月と比べ2.8ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 48.6 (前月比 +3.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ6.6ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ0.1ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ1.9ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 就職、進学等異動の時期であることと週末の天候が良いこともあって客数が少し上がっている。(百貨店、ショッピングセンター)
- 学生の就職活動も順調に進んでいるようである。(学校就職担当者)

■景気の先行き判断DI 47.8 (前月比 ▲2.8)

- 家計動向関連では、前月に比べ2.8ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ3.0ポイント低下した。
- 雇用関連は、前月に比べ2.0ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 新生活・新年度に向けての購買が増加すると思われる。(商店街)
- 人材不足が受注に対して影響力を増して来ており、人材不足の解消が受注増、利益の確保に繋がる。(運輸業)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H28 10	11	12	H29 1	2	3	(前月差)
合計		46.4	48.9	50.5	47.8	45.6	48.6	+3.0
家計動向関連		43.2	46.0	49.5	43.9	41.8	48.4	+6.6
小売		39.2	45.7	49.2	43.3	41.9	45.2	+3.3
飲食		62.5	50.0	33.3	41.7	25.0	66.7	+41.7
サービス		50.0	45.8	54.5	45.8	45.8	52.1	+6.3
企業動向関連		50.0	52.3	50.8	49.2	46.0	46.1	+0.1
製造業		46.7	53.3	50.0	46.6	40.5	42.0	+1.5
非製造業		57.5	50.0	52.5	55.0	57.5	55.0	▲2.5
雇用関連		48.1	50.0	53.8	57.7	57.7	55.8	▲1.9

○回答別構成比

	年 月	H28 10	11	12	H29 1	2	3	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	2.2%	2.2%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなっている		10.0%	18.9%	21.7%	14.4%	10.0%	16.5%	+6.5
変わらない		66.7%	58.9%	55.4%	56.7%	62.2%	61.5%	▲0.7
やや悪くなっている		22.2%	21.1%	17.4%	25.6%	23.3%	17.6%	▲5.7
悪くなっている		1.1%	1.1%	3.3%	1.1%	3.3%	3.3%	+0.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H28 10	11	12	H29 1	2	3	(前月差)
合計		48.6	44.4	46.7	48.1	50.6	47.8	▲2.8
家計動向関連		47.7	46.6	47.8	50.0	53.3	50.5	▲2.8
小売		47.5	46.6	44.5	47.5	53.2	50.0	▲3.2
飲食		37.5	33.3	50.0	58.3	75.0	66.7	▲8.3
サービス		50.0	50.0	56.8	54.2	47.9	47.9	+0.0
企業動向関連		50.8	42.4	43.2	43.0	44.4	41.4	▲3.0
製造業		48.9	40.2	41.3	40.9	42.9	40.9	▲2.0
非製造業		55.0	47.5	47.5	47.5	47.5	42.5	▲5.0
雇用関連		46.2	42.3	51.9	53.8	55.8	53.8	▲2.0

○回答別構成比

	年 月	H28 10	11	12	H29 1	2	3	(前月差)
良くなる		2.2%	1.1%	1.1%	1.1%	2.2%	2.2%	+0.0
やや良くなる		14.4%	13.3%	17.4%	15.6%	22.2%	15.4%	▲6.8
変わらない		62.2%	50.0%	53.3%	58.9%	53.3%	57.1%	+3.8
やや悪くなる		17.8%	33.3%	23.9%	23.3%	20.0%	22.0%	+2.0
悪くなる		3.3%	2.2%	4.3%	1.1%	2.2%	3.3%	+1.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計 動向	福井	小売店	天候が安定してきたので外出客が増え、来店客数が増えてきている。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	就職、進学等異動の時期であることと、週末の天候が良いこともあって客数が少し上がっている。
		嶺南	スーパー	客単価が少し上がっており、売上が上昇した。
		嶺南	レストラン	春先で天候が暖かくなっているため、お客様に動きがみられる。
		坂井	レストラン	天気が良くなり雪が溶けたので客足が増えてきた。
		福井	ビジネスホテル	前年同時期と比較すると競合他社の出現により悪化しているものの、3ヶ月前と比較すると季節的なこともあり良くなっている。
	企業 動向	奥越	繊維	わずかながら受注が好転しており、昨年並みに近づきつつある。
		福井	一般機械	前年同時期と比べると受注量が15%増加しており、3ヶ月前と比べても約5%増加している。
		丹南	鉄鋼	昨年の決算と比較すると売上が増加している。
		丹南	建設業	受注、売上共に増えてきている。
雇用	嶺南	学校就職担当者	学生の就職活動も順調に進んでいるようである。	
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	冬物バーゲンの動きがわりあい静かであり、春も大きな動きはないように思う。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	物産展などの店舗動員催事があっても買上顧客数が横ばい状態である。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	恵方巻、バレンタイン等、季節催事関連商品は活発化するも、生鮮やグロッサリー等デイリー商品の鈍さは継続している。
		福井	スーパー	売上、客数共に緩やかに上向いているが、前年並みである。期待していたプレミアムフライデーの効果はまだ見えない。
		嶺南	大型小売店	1月初旬は年末年始セールがあるため売上がよく、3月は決算・引越しシーズンのため売上が上向いている。
		坂井	観光・レジャー施設	当施設の冬季営業(12月～2月)が3年目となり、認知度が高まってきたことだけでなく、今冬から開始したイベントが好評で、入場者数は前年を大幅に上回っている。
	企業 動向	福井	繊維	受注は多いシーズンであり、11月、12月と同様の水準である。
		嶺南	食品	昨年4月に実施した値上げにより販売減少が続いており、急な回復の見込みは薄い。
		坂井	IT関連	受注額に大きな増減はない。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	お客様の消費意欲が下がっている様であり、さらに1月、2月は記録的な大雪に見舞われたため、弊社のイベントは来客がほとんどなく、例年の4分の1くらいの売り上げであった。
		坂井	小売店	販売する地元農産物が少なく、県外客が少ない。
		福井	スーパー	客単価は前年と比べ好調であるが、客数は降雪などが影響し前年と比べ不調である。
		坂井	スーパー	客単価は上昇しているものの、客数が減少しており売上は前年を下回っている。
		奥越	土産品等販売店	県内外でのPR不足により客数が増えない。
		福井	観光物産店	3月中旬に入ったものの、まだまだ気候も寒いいためか客足は回復していない。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック	例年春先は建材関係の受注がやや減少するため。
		福井	石油関連製品販売	省エネ車の増加により燃料油の販売数量が減少している。
		福井	運輸	ドライバー不足により受注できない案件が増加している。現状維持も困難になりつつある。
⑤悪くなっている	企業 動向	丹南	眼鏡	円高傾向により海外からの受注が減少している。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	福井	観光物産店	春休みやGWなどにより景気は上向きになると思う。
		嶺南	レストラン	春休みやGWなどにより客足が増加すると予想。
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	新生活・新年度に向けての購買が増加すると思われる。
		福井	スーパー	北陸新幹線の経済効果が開業時に比べ減少するも、引き続き見込めると予想。また、新年度になり季節催事関連品の需要も高まる時期であるため。
		嶺南	スーパー	新生活が始まることや、観光客の増加等も多少期待できると思う。
		坂井	小売店	地元産の果物が販売でき、売上が伸びる為
	企業 動向	丹南	電気機械	スマホの新モデルが立ち上がりに向け、主要顧客からの需要の回復が見込まれる。
		福井	化学・プラスチック	例年、夏から秋にかけて受注が増加するため。
		福井	不動産	業種固有の繁忙期となるため。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	企業からの会社説明会の申込が増えている。
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	全般的な景気の不透明感があるので、消費行動が大きく上向きそうにはない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	「必要な時に必要なものだけ」という購買意識からは、好転の兆しは感じられない。
		嶺南	大型小売店	5月はゴールデンウィークがあるため景気が良くなるが、それ以降は季節要素がない。
		福井	ビジネスホテル	4～5月の予約客の入込みは順調である。
		福井	旅行代理店	景気の先行き動向が読めないため。
	企業 動向	奥越	繊維	基本的には受注環境自体に大きな変化がないが、一部在庫水準の低下により、受注機会の拡大が期待できる。
		奥越	電気機械	受注量が増加する見込みはなく、現状と同水準である。
		福井	一般機械	今年1月以降の受注量が増加し来年9月頃まではこの景気が続く見通し。ただし、10月以降は反動により受注量が減少する見込みである。
		嶺南	食品	春を迎え多少消費が上向くことはあるかもしれないが過度な期待はできない。
	雇用	福井	求人情報誌	夏休みに向けて求人がやや増えると思う。
	④やや悪くなる	家計 動向	福井	商店街
嶺南			百貨店、ショッピングセンター	商品単価の下落が止まらない。
坂井			スーパー	株安、円高、景気の先行きの不安などから消費が減退する。
坂井			旅館	利用者が減少傾向にあるため。
奥越			土産品等販売店	景気回復の兆しが見えない。
企業 動向		坂井	一般機械	労働時間、賃金交渉の問題など先行きに不安定要素があり、悪くなりつつある。
		丹南	鉄鋼	2～3ヵ月先の受注量が乏しい。
		嶺南	コンクリート製品	公共事業の発注もなくなり、嶺南の田舎では民間物件も少ないため、受注量が減少している。
福井	運輸	人材不足が受注に対して影響力を増して来ており、人材不足の解消が受注増、利益の確保に繋がる。		
⑤悪くなる	企業 動向	福井	繊維	大型連休に入ってくるのでモノが動かない。
		丹南	眼鏡	デフレが続いており、景気回復の見込みがない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)